

令和6年度 議会懇談会実施報告書

令和6年12月

名取市議会

はじめに

名取市議会では、平成23年12月に制定いたしました名取市議会基本条例に基づき、令和6年度は初めての試みとなるワールドカフェ方式による懇談会を市内3カ所を会場に開催いたしました。

この懇談会は、議会に対する意見や市政に対する提言などをお聴きすることにより、本市議会の一層の充実を図り、市民の議会参加と協働のまちづくりを促進することを目的とするものです。

このたび、懇談会を通していただいたご意見・ご提言等を取りまとめましたので、ここにご報告いたします。

名取市議会は、今後も、開かれた議会の推進に努めてまいりますので、議会活動に対するご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

名 取 市 議 会

令和6年度議会懇談会開催概要

○ワールドカフェ方式による市民等を対象とした懇談会

| 開催日 | | 場 所 | 対 象 | テ ー マ | 担当班 | 参加者数 |
|-----------|-------|---------------------|----------------------------|--------------------------------------|-----|------|
| 11月 6日(水) | 16:00 | 仙台高等専門学校 名取キャンパス | 仙台高専名取キャンパスで学ぶ学生 | ・駅周辺のにぎわいづくり ・名取市のいいと思うこと、残念に思うこと | 2班 | 12人 |
| 11月13日(水) | 10:00 | 文化会館和室 | 子育て中の市民、 または子育てに関心のある市民 | ・子育て全般に関すること | 3班 | 6人 |
| 11月15日(金) | 17:00 | 増田公民館講義室 | 本市に在住、 または通学の高校生 | ・名取のイイところ ワルイところ 何でも話そう | 1班 | 16人 |
| | | | | | 合計 | 34人 |

【参考】令和6年度名取市議会懇談会の開催方法

カフェのようなリラックスできる雰囲気の中で、メンバーの組合せを変えながら、少人数で話し合いを続けることにより、深い相互理解や新しい知識を生み出す話し合いの手法である「ワールドカフェ」方式で実施した。

なお、決まった結論を得たり問題の解決を図ったりする目的ではない。

議会懇談会班編成名簿

| | 1班 | 2班 | 3班 |
|-----|-------|-------|-------|
| 班 長 | 菊地 忍 | 千葉 栄幸 | 小野寺美穂 |
| 班 員 | 二階堂 充 | 鈴木 英信 | 大友 康信 |
| | 寺嶋 雅子 | 今野 慎介 | 阿部 正義 |
| | 大久保主計 | 笹森 波 | 佐藤さやか |
| | 吉田 良 | 板橋 美保 | 佐藤 繁樹 |
| | 郷内 良治 | 菅原 和子 | 熊谷 克彦 |
| | 大泉 徳子 | 山田龍太郎 | 長南 良彦 |

令和6年度名取市議会 議会懇談会実施概要

| | |
|----------------------|---|
| 対 象 | 仙台高専名取キャンパス学生 |
| 懇 談 テ ー マ (問 い) | 懇談テーマ ・ 駅周辺のにぎわいづくり ・ 名取市のいいと思うこと、残念に思うこと 問 い (1) 駅周辺のにぎわいづくりについて、どう思いますか (2) 駅周辺のにぎわいづくりについて、どのような形にすればよいと思いますか (3) 名取市のいいところ、悪いところは何ですか (4) 名取市はどうしたらよくなると思いますか |

概 要

1 開 会 (進行役：千葉栄幸議員)

進行役の千葉栄幸議員が開会の挨拶を行った後、市議会議員の出席者紹介を行った。次に、進行役から懇談の進め方を説明した。

2 懇 談

① 懇談の概要

「①駅周辺のにぎわいづくり②名取市のいいと思うこと、残念に思うこと」を懇談テーマとし、参加者12人がワールドカフェ方式により、市議会議員とともに意見交換を行った。

② 参加者の主な意見

- (1) 「駅周辺のにぎわいづくりについて、どう思いますか」について
- 名取駅西口前の活用の仕方を再認識すべき。
 - あまりのにぎわいづくりはしてないと感じる。
 - 展示や意見交換の場が無い。
 - バス停の工夫が欲しい。
 - 公園があればよい。
 - 学生の居場所がない。駅の近くにもう少し勉強ができる場所が欲しい。
 - カフェやごはんを食べるところがない。寂しい雰囲気。

- 仙台市のベットタウンのイメージが強い。
- 利用者が多いわりには近くに商業地が少ない。
- 帰りに気軽に立ち寄れるお店の数が西と東で違う。
- 駅西口に、もう少し商業施設や娯楽施設が欲しい。
- 駅周辺に公民館やカフェがあることで、市の雰囲気伝わる。
- 駅前広場でのイベントがあると良い。(イルミネーション・夏祭り)
- 通勤通学以外の人をあまり見ないかもしれない。
- 道路が整備されている。住みやすい。丁度いい住みやすさ、規模感。
- 駅中のコンビニと待合室が利用しづらい。
- Kioskの終了時間を延ばして欲しいことと、現金を使えるようにして欲しい。
- なとりん号にsuicaでの決済を導入して欲しい。

(2)「駅周辺のにぎわいづくりについて、どのような形にすればよいと思いますか」について

- SNS映えするスポットが欲しい。(オブジェ、ランドマーク施設とか)
- コミュニティプラザでもっと出展されるといい。
(お菓子、アクセアリー、有名店のポップアップショップとか)
- 仙台空港を活かす。仙台空港からの人がたまる街に。
- 学生の拠点・憩いの場が欲しい。(カフェや開放的な場所)
- 学生が課外活動をするための支援が欲しい。
- 図書館以外の勉強スペースの増設。
- 魚市場(マーケット)風の街並みを作ってみる。
- レトロなイメージの商店街とか。(街並みをリ・デザインする)
- テーマパークを作る。
- 休憩スペースを作る。ちょっとした空間(東口でも西口でも)の活用。
- 駐輪場の通路を広くする。
- のんびり話ができるような公園が欲しい。
- 西口の方に気楽に立ち寄れるショップを建てる。
- 駅周辺に飲食店を増やす。駅前カフェが欲しい！特に西口に！
- 若い人向けのお店をつくる。
- 学生直営のお店を作る。(バイト先にもなる)
- 駅西口の公園の利用回復を！ベンチやテーブル設置で使いやすく。
- ビール園の跡地に公共施設、コンビニ、カフェ、学生向けの施設が欲しい。

(3) 「名取市のいいところ、悪いところは何ですか」について

(いいところ)

- 住みやすい。道も整備されている。
- 治安が良い。
- イオンモールがある。にぎわいがある。
- 小学校、幼稚園が多い。
- イオンのような遊んだり、買い物をする施設がある。
- 駅周辺にも図書館などの公共スペースがあるのが良い。
- 商業施設が充実している。
- 駅周辺の道路、歩道が整備されている。
- 電車のアクセスがいい。
- 雰囲気明るい。(大きな道路で商業施設がある)
- ごはん屋さんが多く、カテゴリーが豊富。
- 色々な活動が活発。(駅内掲示板ポスターを見る限り)

(悪いところ)

- 都市部への密集と郊外部の過疎化。
- 駅から海の方に行くと歩道が少ない。
- 駅から離れると街灯が少なく、歩道もガタガタ。(特に熊野堂、高館)
- 増田西地区に街灯が少ない。
- 増田西地区の開発後の高専生の通学路が配慮されていない。
- 高専校の坂の下の対向車線との間に横断歩道が欲しい。
- 駅から高専校の途中の押しボタン式の信号の待ち時間が長い。
- 自転車の事故、利用者のマナーが悪い。
- アルバイト先が少ない。
- 学生でも気軽に稼げる場が欲しい。
- 学習スペースが少ない。
- すぐに思いつく遊べる施設がない。
- 歩いていける距離に店が少ない。
- コンビニが駅周辺にしかない。高専から徒歩5分圏内にあれば嬉しい。
- 仙台空港アクセス線の運賃が高い。利用可能な本数が少ない。
- なとりんくるの使い方がわからない。
- なとりん号の本数をもっと増やして欲しい。
- なとりん号の遅延が多い。遅延情報がリアルタイムでわからない。
- なとりん号の時刻が使いづらい。
- なとりん号で、全ての交通カードを使えるようにしてほしい。

(4) 「名取市はどうしたらよくなると思いますか」について

- 名取市といえば「！！」をつくる。
- 東口の明るい雰囲気をも。 (ライト付きコンコース等)
- サッポロビール園の施設の跡地に、市民の憩いの場所を作りたい。
- サッポロビール園跡地に、テーマパークをつくる！！
- 西口にもう少し活気が欲しい。(カフェ・コンビニ・公園・飲食店)
- 駅前広場の活用。(学生対象のマルシェなど)
- アクセスが良い場所に、家族層に刺さる大きな公園やプールを作る。
- 様々な世代が意見交流できるスペースが欲しい。
- 「高齢者」「学生」「親」だれでも気楽に語れる場所が欲しい。
- 人が集まれる場所を増やす。
- 駅周辺に住宅街を増やす。
- 名取市特別の観光施設(物産の店)が欲しい。
- 学生や地域を巻き込むイベントを行う。
- 学生に頼る街づくりをする。(高専や宮農など)
- 名取市文化会館の更なる活用を考える。
- イベントの告知ポスターをたくさん貼りたい。
- 4号線や空港から仙台への通過点を防ぐための施設。
- 秋祭りなど、根強い地域の行事の開催。
- 増田商店街をレトロにして再建。(外国人向け)
- 駅の中にゴミ箱が欲しい。
- 街灯などの明かりを増やす。(田んぼ道)
- 草木の定期的な整備。
- 駐輪場近くにミラーがあったらいい。
- なとりん号がもっと利用しやすくなる。
(本数を増やす、リアルタイムで遅延情報)
- 動物園が欲しい。

(5) 全体の感想について

- どの議員の方も意見を否定するのではなく、肯定から入って話を広げようとしてくれるので話しを聞いて気持ち良かった。
- 自分以外の学生たちのいろいろな意見を知ることができ、名取市をいつもとは違う視点で見ることができた。
- ステップに分けて段階を踏まえて議論したことで、流れを汲んで発言をし理解できた。
- 学生の「多くの意見」として実際に伝えるのは、話がはずみ学生が政

治に興味をもつチャンスになると思う。

- 話の内容を通して今まで知らなかった名取市の一面を知ることができたのは大きな収穫だと思う。
- 様々な意見をもとに、今の名取市が更に魅力ある「まち」になっていたら嬉しいなと感じました。
- 充実した90分でした。
- 現状を学生でリストアップし、それに対する課題を自ら考えることができた。
- 自分の想定していなかった、視点を把握できた。
- 全てを解決することは難しいと思うが、何か一つでもいい方向に流れを作れるように、市民・議員さんに尽力していただきたい。
- 今だけでなく、この先 and 未来を優先した取捨選択をうまく行いたい又は行ってほしい。
- 要望を聞いてもらう機会がないので、このような機会を設けていただいていたありがたかった。
- 名取市民ではないけれど、実際に議員さんと話せる機会を作っていたきなかなか味わえない体験ができた。
- 自分自身が思っていることは、他の人も同じように思っていたり、実際に議会で出ている話もあって驚いた。
- どうしても学生目線の意見・要望になってしまったが、きちんと一人一人の話を聞いてもらえて嬉しかった。
- 貴重な時間をありがとうございました。
- 3年間名取に通ってきて、ふと思ったことを意見交換できて良かった。
- 学生向けの意見交換ができて、今後の研究に生かせると思った。
- ワールドカフェ方式は、6人の議員さんと話しができたので、自分の意見に対して6つの答えが聞けて良かった。
- 普段考えたことがなかった名取市について、考えることができた。
- すごく悪いと思うことはなかったが、すごく良いと思うこともない名取市のイメージだった。もっと名取市をよくできる方法はいくらでもあると思った。
- 色々な人の意見を聴いて自分で思ったこともないことを、たくさん知ることができた。
- 地元民、そうじゃない人で視点が違っておもしろかった。
- 名取市に対する不満が思ったより出てこなかったのも、とても住みやすい街に住んでいるということを改めて実感できた。
- バスや電車に対する不便なことが多く、通学する際に不満な人が多い

ことがわかった。

- 今回、市議会議員の方々と意見交換すると共に、他の学生のアイデアも参考になり、とても貴重な経験だった。
- 高専との交流・関わりをこれからも増やし、全員が住みやすい街をつくると共に、名取市のイメージアップや人口増加を図る企画・計画に参加していきたい。
- 先輩方や議員の皆さんのお話を聞いて、名取市ならではの課題を知ることができた。
- 今までは人口も多く賑わっていて便利な街というイメージだったが、「通過点」になってしまうという問題があったのは驚きだった。これからの建築の学習に活かしていきたいと思う。

3 まとめ

今回、初めてワールドカフェ方式での議会懇談会開催であったため、少々不安であったが、終始リラックスした状態で、参加した学生の自由な意見や名取市に対して思っていることを聴くことができ、開かれた議会への小さな一歩であったが実りあるものになったと感じた。

市内在住学生が少なかったことが意外だったが、だからこそ客観的に名取市を語ってくれたことは、現実的な若者の貴重な意見として考えさせられるものがあった。答えやまとめを求めない、ワールドカフェ方式がもたらす自由な発言や意見を無駄にしないよう、市議会としてしっかりと受け止め、今後の市政運営に取り組んでいかなければならないと各議員が強く感じた議会懇談会となったと考える。

参加した学生諸君からは、おおむね高評価をいただいたが、開催の時期や手順並びに対象者や募集方法など、反省点も多く散見されたので次回以降の懇談会に向けて改善して行きたいと思う。



令和6年度名取市議会 議会懇談会実施概要

| | |
|----------------------|---|
| 対 象 | 子育て中の市民、または子育てに関心のある市民 |
| 懇 談 テ ー マ (問 い) | 懇談テーマ 子育て全般に関すること 問い (1) 子育てについて困っていること、感じていること。 (2) 名取市の子育て環境はどうなってほしいですか。 |

概 要

1 開 会 (進行役：大友康信 議員)

小野寺美穂議員が開会の挨拶を行った後、市議会議員の出席者紹介を行った。次に、進行役から懇談の進め方を説明した。

2 懇 談

① 懇談の概要

「子育て全般に関すること」を懇談テーマとし、参加者6人がワールドカフェ方式により、市議会議員とともに意見交換を行った。

② 参加者の主な意見

(1) 子育てについて困っていること、感じていることについて

ア 妊婦時等において

- 妊娠中に他の妊婦さんといろいろと話したいが集まる場がない。
- 妊婦検診で費用が出るのがつらい。
- 妊娠時から産後や子育ての情報がほしい。

イ 産後ケアについて

- 産後ケアが使いにくい。
- 産後すぐ支援がほしい。
- 産後ヘルプが使えない。

ウ 乳児の子育てについて

- オムツ、ミルクが高い。
- ママタクシーがほしい。

エ 相談について

- ちょっとした困りごとを相談したい。
- 赤ちゃんの成長発達に関して専門的な知識を持った方が少ない。

オ 障がい児や食物アレルギーの子どもについて

- 希望する幼稚園に入れない。
- 障がい児を幼稚園に入れる際、自ら交渉を行った。

カ インフルエンザについて

- 2回任意接種しているが補助してほしい。

キ 遊び場について

- こども同士で遊ばせたい。
- 土、日に行ける所が増えてほしい。
- 安心な遊び場、広場がほしい。
- 雨の時の遊び場がない。
- 赤ちゃん連れも遊べる場がほしい。

ク 一時預かりについて

- ママパパの体調が悪いときの預ける場所がない。
- 使用する際の自由度を高めてほしい。

ケ 高校生・大学生への補助について

- 学費等が高く払えない、大学に入れない。交通費だけでも補助してほしい。

コ PTA、子供会について

- PTA、子供会の活動が減っている。子供会に入る人が減っている。

(2) 名取市の子育て環境はどうなってほしいですか。

ア 子ども2人目、3人目について

- 2人目等を生みたいが補助がないと難しい。補助してほしい。

イ 産前・産後のケア充実について

- 産後ケアのある宿泊施設、温泉等のリラックスできる施設があると

いい。

- 産後の体のケアサポートをしてほしい。
- 産後赤ちゃんを預けて寝たいと思うときがある。サポートしてほしい。
- 特に0歳児から1歳児がいるママさんをサポートしてほしい。

ウ 相談体制について

- 相談がワンストップでできる拠点がほしい。
- 名取のママたちが使える掲示板、ライン、オープンチャットとかがほしい。
- 人とのつながりがほしい。顔の見える関係が大事。

エ パパの育児参加について

- パパも育児等に参加してほしい。パパも行事等に参加すると、横のつながりができて楽しくなる。

オ 遊び場や広場について

- よちよち歩きまでの赤ちゃんが使える施設、場所がほしい。
- 屋内の遊び場は0歳1歳の赤ちゃんも安心して遊べるようにしてほしい。
- 子どもがのびのびと遊べる場所、騒いでもいいところがほしい。
- 雨のときも安心して遊べる場所がほしい。

カ 育児グッズ、育児服等について

- 育児グッズの譲り合いができるプラットフォームがあるといい。
- おさがりの配布会があるといい。

キ 子ども医療費、学校給食費について

- 国でしっかりと無償化を推進すべき。

ク 0歳児からの予防歯科について

- 0歳児から予防歯科を行うことにより、健やかに成長し、高齢になっても虫歯になりにくい。スウェーデンでは0歳児予防歯科を行っている。

ケ 学校プールについて

- 学校のプール補修等に多大なる経費がかかることは理解している。また夏の間、子供会の保護者で学校のプールで監視等を行う。

これも保護者負担になっている。

民間プールを活用し、夏の間だけでも市から補助を行い、児童・生徒を対象にスイミングスクールを開催してほしい。

コ 小学校の先生について

- ベテランの先生と新任の先生では、力量に差があると実感。新任の先生には、すぐ担任等になるのではなく、少し学ぶ期間をあたえてから担任になってほしい。新任の先生はしっかりとサポートすべき。

サ ビール園とビオトープについて

- ビオトープとレストラン部分を買取りまたはお借りし、子どもにとっても自然との触れ合いの場やママさんたちの憩いの場にしてほしい。

シ 子育て支援のサポートについて

- 子育て等について学問的かつ専門的にしっかり学んできた人と学ばずに子どもが好きという程度でサポートをしている人（プロとアマ）がいる。
専門的知識や知見を有する方には、専門性を有する報酬等を与えるのが望ましい。そのことによって、子育て等の環境が充実する。

(4) 参加者の感想

ア 子育てに関する要望

- ワンストップで子育て支援の情報を提供したり、子育て相談の専門家がいる場所を早急に作ってほしい。
- 人とのつながりができる場が増えてほしい。ココイルができて親子のつながりが豊かなものになっている。
- 産前、産後の支援は、市民も巻き込んで行くと良い。
- これから子育てをする人、今子育てしている人が、名取でもっと子育てしたいと思えるところになってほしい。2人目、3人目が欲しいと思えるところになってほしい。

イ ワールドカフェ等の感想、意見

- ワールドカフェの形式はとてもよかった。有意義でした。
- 議員とのお話はとても緊張すると思いましたが、参加する方々の意見をうまく引き出していて、とても良かった。
- 様々な生の声を聞けて楽しかった。
- 議員とあたたかな雰囲気の中で話しやすい。

- 全員私服で文化会館のカフェでやってみるのも楽しいかと思えます。
- とても良い懇談会でした。
- 学校の先生、幼稚園・保育園の先生も参加した方が良い。
- 自分のボソッとした言葉までひろっていただき、さらに議論が深まり話しやすい場でした。

(5) その他
特になし

3 まとめ

今般、子育て中の市民、または子育てに関心のある市民を対象にワールドカフェ方式で議会懇談会を開催した。

人数は6人とあまり多くなかったが、1歳児にも満たない子どもと一緒に参加した若いママさん、そして留学したお子さんのいるママさん、多様な方々が、自分の経験や体験したことを率直に話していただき、まだまだ、たくさんの要望等があることを知ることができた。初めての気づきもたくさんあったと思う。

皆様から要望としてあった、プール等における夏季期間の児童生徒への補助、0歳児からの歯科予防等、貴重な提言もあり、建設的な意見の交換ができ、参加者や議員にとっても有意義な懇談だったと思う。

この懇談で得た参加者からの要望・提言は、議会においても質問等何らかの方法で対応すべきと考える。

また、ワールドカフェ方式というスタイルで懇談を開催したが、非常に和やかな雰囲気の中で、参加者から建設的な意見や提言等が数多くなされた。今回初めて取り組んだ方式であり、改善すべき事項は改善し、ここ数年はこの方式で行うのが望ましいと感じた。



令和6年度名取市議会 議会懇談会実施概要

| | |
|----------------------|--|
| 対 象 | 本市に在住、または通学の高校生 |
| 懇 談 テ ー マ (問 い) | 懇談テーマ 名取のイイところ ワルイところ 何でも話そう 問い (1) 名取のイイところ (2) 名取のワルイところ (3) 名取をこんなまちにしたい |

概 要

1 開 会 (進行役：菊地 忍議員)

進行役の菊地 忍議員が開会の挨拶を行った後、市議会議員の出席者紹介を行った。次に、進行役から懇談の進め方を説明した。

2 懇 談

① 懇談の概要

「名取のイイところ ワルイところ 何でも話そう」を懇談テーマとし、参加者16人がワールドカフェ方式により、市議会議員とともに意見交換を行った。

② 参加者の主な意見

(1) 名取のイイところについて

- 自然が多い
- 緑が多い
- 空気がきれい
- 地域の人が優しい
- 病院が多い
- ゴミが少ない
- 電車の本数が多い
- 買い物がしやすい
- 駅が多い
- 食べ物が美味しい
- 空港がある
- 治安が良い
- 飲食店が多い
- イベントが多い
- 朝市の食べ物が美味しい

(2) 名取のワルイところについて

- 街灯が少なく暗い
- 飲食・学習スペースが少ない

- 子どもの遊ぶ場所が少ない
- 郊外はアクセスが悪い
- 歩道が狭い
- 名取はこれといった特徴がないように感じる
- 店舗の閉店時間が早い(部活やバイト終わりに必要なものが買えない)
- 雑草の除草が行き届いておらず、歩道が狭くなっている
- バスの本数が少ない。時間通りに来ない
- 仙台空港アクセス線の本数が少ない(特に朝の通学時)

(3) 名取をこんなまちにしたいについて

- 若い世代でも楽しめるまち
- 街灯を増やし明るいまちに
- 子どもが自由に遊べるまち
- 動物と触れ合える施設があるまち
- 道路に雑草がない綺麗なまち
- 渋滞がないまち
- 事故が少ないまち
- 外国人も共生しやすいまち
- 自転車が通行しやすいまち
- 夜も移動がしやすいまち
- テーマパークがあるまち
- 自習室が多く、学生にとって住みやすいまち
- 住民と学校が一緒になれる行事を増やし、繋がりが強いまち
- アウトレットモールがあるまち

(4) 全体の感想について

- 名取に住んでいない自分でも、名取のことを自分なりに考えたりしてすごく楽しい時間だったと思います。違う学校の同年代の人と話すことができて、新しいコミュニティが広がったので良かったです。また参加してみたいと思いました。
- 今回の懇談会で色んな意見を交換できて良かったと思いました。
- 名取市の議員さんと話す機会がないので、工夫している所とか、工夫した所とかを聞いて良い経験になった。
- 凄く楽しかったです。自分が思っていた悩みがみな同じくあるのだと思いき安心した。またこの機会が欲しいです。
- 議員の方がフレンドリーで話しくなくて楽しかったです。こんなに優しい議員さんなら名取市がもっと良くなるのも時間の問題だと思います。
- 自分の知らない名取の良い所、悪い所を知れて良かった。自分の意見を伝えられて嬉しかった。他の高校生と話す機会が少ないので交流が出来て良かった。今回話したことが実現されたら嬉しいです。
- とても楽しかったです。どのテーブルにも同じような意見が出ていて

面白いなと思いました。特に通学に関する意見が多いなと感じました。みんな積極的に話していたので会話がスムーズに進んで楽しかったです。

(5) その他

- 通学時間のバスの本数を増やして欲しい
- 勉強するためだけの場所が欲しい
- 小学校の給食費無償化
- 水道代を安くして欲しい
- ウエルシア名取増田店北側交差点の横断歩道がコの字型で不便
- 歩道のガタツキ（名取駅西口の生協前、トライアルの進入口）
- なとりん号で交通系 IC カードを使えるようにして欲しい
- 増田北地下道のエレベーターを大きくして自転車が入れるようにして欲しい
- 道路や公園に屋根のあるベンチが欲しい
- 地下道を自転車で通行する際すれ違えないところがある

3 まとめ

これまでは地域住民を対象として議会懇談会を開催していたが今回はじめて高校生を対象とした議会懇談会を開催した。はじめての取り組みであり参加者が少ないのでは、と懸念していたが、学校を訪問し周知のお願いをしたこともあり16名の参加となり各テーブルでは活発に意見が交わされた。

参加者からも「また参加したい。」との声も聞かれ、このような取り組みを今後も開催してはどうかと感じた。

反省点として、学校の試験の1週間前の開催となったため、日程を決める際は事前に学校行事を確認する必要がある。

